

第59回 兵庫県高等学校総合体育大会  
 第66回 全但高等学校駅伝競走大会  
 第70回 兵庫県高等学校駅伝競走大会但馬地区予選会  
 第32回 全但高等学校女子駅伝競走大会  
 第32回 兵庫県高等学校女子駅伝競走大会但馬地区予選会

要 項

1. 主 催 兵庫県高等学校体育連盟 兵庫県高等学校体育連盟但馬支部
2. 後 援 豊岡市 豊岡市教育委員会 神戸新聞社
3. 日 時 平成27年10月17日(土) 開会式 8時45分 出走(男)10時00分 (女)10時05分
4. コー ス 出石～小野 折返しコース 男 7区間 42.195 km 女 5区間 21.0975 km  
 発着点・中継点 ひぼこホール駐車場 豊岡市出石町水上318 (0796-52-6222)
5. 距 離
 

	(男 子)		(誘導時刻)	(女 子)		(誘導時刻)
第1区	10.000 km		9時50分	第1区	6.000 km	9時55分
第2区	3.000 km		10時20分	第2区	4.0975 km	10時15分
第3区	8.1075 km		10時30分	第3区	3.000 km	10時25分
第4区	8.0875 km		10時55分	第4区	3.000 km	10時35分
第5区	3.000 km		11時20分	第5区	5.000 km	10時45分
第6区	5.000 km		11時30分			
第7区	5.000 km		11時50分			
6. 参加資格 (1) 出場者は兵庫県高等学校体育連盟但馬支部加盟校に在学する生徒で、兵庫陸上競技協会の登録者であること。  
 (2) 出場者は平成9年4月2日以降に生まれた者。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
7. 競技規定 (1) 学校対抗とし 1校1チームとする。  
 (複数チームが参加する場合は他はオープン扱いとし、順位、表彰の対象としない)  
 (2) チーム編成は男子は監督1名・選手10名、女子は監督1名・選手8名とし申込後のメンバー変更は認めない。  
 (3) オーダー表は大会当日、8時00分から8時15分の間に大会総務に提出すること。  
 (4) 競技には一切の伴走を認めない。  
 (5) 競技は2015年日本陸上競技連盟駅伝競走基準および大会規定による。
8. 参加申込 (1) 所定の申込書(参加申込書)を10月2日(金)「駅伝打合せ会議」に提出する。  
 (2) 参加料1チーム3500円、プログラム代1000円を10月2日の打合せ会議で納入する。
9. 表 彰 (1) 総合成績第1位～第6位までに表彰状を授与する。  
 (2) 優勝校に優勝旗(安井旗)、優勝盾、神戸新聞楯を授与する。  
 (3) 各区間成績第1位に区間賞楯を、1～3位に表彰状を授与する。
10. 注意事項 (1) オーダー表提出後の選手の変更は認めない。  
 (2) 道路は左側走行とし、審判員・警察官の指示に従うこと。交差点では中心のコーンから右に出るはならない。  
 (3) 競技中に事故が発生した時は審判員、又は監察員にタスキを振り連絡すること。  
 (4) 選手が競技中に何らかの理由で競技できない時は、次走者が次走区から出発する。  
 (5) (4)の場合は団体順位は無効となるが、区間順位は有効とする。  
 (6) 区間で同記録の場合は同順位とする。ただし、1区で着差がある場合は順位を決定する。  
 (7) 各チームのタスキは本部で用意したものを使用する。  
 (8) 走者は走行中はタスキを肩から脇の下にかけなければならない。  
 (9) 出場選手はナンバーカード(20cm×25cm)に校名と区間数を記入し胸部と背部に付ける。
 

但 馬	(男子：白地に黒字)
1	(女子：黄地に赤字)
- (10) 本大会の結果、男子上位2チーム、女子上位3チームに県大会の出場資格が与えられる。ただし、出場資格を得られなかったチームより、各地区予選会の記録において県下で上位記録チームの男子5校、女子4校を+αとして選出する。
- (11) 審判(長)が競技続行を不可能と判断した選手には、競技中断を指示することがある。
- (12) 主催者が必要と認めた場合には繰り上げスタートを行う。
- (13) 競技中に発生した障害などの応急処置は主催者で行うが、以降の責任は一切負わない。
11. 個人情報 (1) 本大会に寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用することはない。  
 (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして氏名・学校名・記録等を紹介や掲示板等に掲載し、報道機関にも公表する。  
 (3) 個人情報の公表に同意が得られない生徒については(別紙2)の提出をお願いします。  
 (4) 新記録・優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがある。